

東京都立小石川中等教育学校

【美術】

年間授業計画

教科:(美術)科目:(美術 美術) 対象:(第3学年A組~D組)

使用教科書:「美術2.3」光村図書出版

使用教材:新表現と鑑賞 開隆堂出版

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月 (1) オリエンテーション 美術の授業の目的 授業の受け方 (2) 表現1 水墨画	(1) オリエンテーション 「美術」の授業の目的 1. 「自分(他)を知る」 2. 「五感を鍛える」を理解し、 授業を受ける心構えや姿勢を作る。 (2) 水墨画 墨の色や墨の様々な表現を試し、偶然で きた色や形の美しやリズムのある表現に 着目する。 自分が美しいと感じた部分を切り取り、 重なりや空間を意識して、平面構成し、 新たな作品にする。	(1) 関心・意欲・ 態度 取り組み ノートの記 述 (2) 関心・意欲・ 態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート	3
5月 鑑賞1 教科書を利用し た 鑑賞 (3) 表現2・鑑賞2 日本文化理解	鑑賞 様々な作品から空間の使い方やとらえ 方を鑑賞し、自分にとって心地よい間 や空間について考える。 (3) 漆芸工(螺鈿・蒔絵)体験 自分が今、暮らしている国の文化を 理解する。 ①下地作り 何度も繰り返すことで美しい表面を 作る工程を理解する。	(3) ② 関心・意 欲・態度 発想構想の 能力 創造的な技 能 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート 作品	3
6月 鑑賞2 日本の伝統工芸 作品の鑑賞	②デザインの決定 漆芸工や螺鈿と蒔絵の技法にふさわし いデザインについて考える。 ③貝の切り抜き 力の加減やカッターの使い方 自分の描いたデザイン通りに切り 抜く。	(4) ② 関心・意 欲・態度 発想構想の 能力 創造的な技 能 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート 作品	5
7月 鑑賞3 作品鑑賞会	④蒔絵 金粉の量の調整や乾燥の状況を 調整しながら仕上げる。 ⑤鑑賞会 友人の作品を鑑賞する。 また、海外語学研修にて、制作した 作品の1枚を持参し、ホストファミ リーやバディにプレゼントし、 日本文化を紹介するための準備を する。	③ 関心・意 欲・態度 発想構想の 能力 創造的な技 能 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート 作品 ④ 関心・意 欲・態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート	3

東京都立小石川中等教育学校

【美術】

年間授業計画

教科:(美術)科目:(美術 美術) 対象:(第3学年A組~D組)

使用教科書:「美術2.3」光村図書出版

使用教材:新表現と鑑賞 開隆堂出版

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8・9月	(4)表現3 絵画 鑑賞4 空間を感じる 空想の世界	(4)表現 遠近法や透視図法を理解し、 平面に空間を表現する。 また、自分の世界をモチーフや色や 形を工夫して構成する。 ①透視図法だけでなく、平面に立体や 奥行きを表現する方法を理解する。 空気遠近法や色彩や形のグラデー ションなど ②透視図法を理解する。 実際に目にしている光景を自分の手で 図や絵として表現できるようになる。	(4) ① 関心・意 欲・態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート	3
10月		③空想の世界について考える 発想のもと 「音楽」「小説」「偶然の形」 「気になるニュース」「好きなこと」 など ④登場するモチーフの資料集め 雑誌や新聞の切り抜きネットなどで 資料を集める。 ⑤アイデアスケッチ・下描き	② 関心・意 欲・態度 発想構想の 能力 創造的な技 能 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート 作品	4
11月		⑥色彩計画 色の感情や色彩の構成による影響や 効果について理解する。 自分の設定した世界をイメージする色 を選択し、構成を考える。 ⑦彩色 絵具の濃淡などを利用したり色の構成 による奥行きを出す表現を利用し彩色 する。		5
12月	鑑賞5 作品鑑賞会	⑧鑑賞会 友人の作品を鑑賞する。 「発想のもと」を紹介する。	(5)③ 関心・意 欲・態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート	3

東京都立小石川中等教育学校

【美術】

年間授業計画

教科:(美術)科目:(美術 美術) 対象:(第3学年 A組~D組)

使用教科書:「美術2.3」光村図書出版

使用教材:新表現と鑑賞 開隆堂出版

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1月 解 な 解 ト (5) 鑑賞6 表現4 デザイン 彫刻 現代アートの理 ①20世紀の多様 美術表現を理 する。 ②ボックスア ート (計画)	(5) 現代アートを理解しよう ①マルセル・デュシャンやジョセフ・ コーネルの作品を鑑賞し、20世紀の 多様な美術表現について興味と理解を 深める。 ②ボックスアート アッサンプラージュの技法とその意味 を理解し、コンセプトを工夫できる。 制作の手順や素材の特徴を考えて、制 作の準備ができる。	(5) ① 関心・意 欲・態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート ② 関心・意 欲・態度 発想構想の 能力 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート	3
2月 ③ボックスアート (制作)	③計画的且つ楽しんで制作に取り組むこと ができる。	③ 関心・意 欲・態度 発想構想の 能力 創造的な技 能 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート 作品	4
3月 ④ボックスアート (鑑賞) (7) 鑑賞7 1年間のまとめ	④作品のコンセプトを言葉で表現できる。 自他の作品の違いを認め、それぞれの良 さを客観的に分析できる。 (7) 3年間のまとめ 3年間の制作を振り返り、今後の生活に 活かせるようにする。	④ 関心・意 欲・態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート (7) 関心・意 欲・態度 鑑賞の能力 取り組み ワークシ ート	3